

# 全道フットサル選手権大会 2024 U-14 の部

## 開催要項

1. 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、中学生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権大会 2024 U-14 の部
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 室蘭地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、室蘭市、室蘭市教育委員会、一般財団法人室蘭市スポーツ協会
6. 協 賛 株式会社ミカサ
7. 期 日 2024 年 2 月 24 日(土) ～ 2 月 25 日(日)
8. 会 場 ㊤栗林商会アリーナ  
室蘭市入江町 1 番地 62 TEL: 0143-84-6270
9. 参 加 資 格
  - (1) フットサルチームの場合
    - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。))に「フットサル 3 種」、または「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 4 種」年代のみとし、「フットサル 3 種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
    - ② 前項のチームに所属する 2009 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
  - (2) サッカーチームの場合
    - ① JFAに「3 種」、「4 種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「3 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は、「4 種」年代のみとし、「3 種」及びそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
    - ② 前項のチームに所属する 2009 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
    - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
  - (3) 上記(1)または(2)で主体となるチーム以外の選手が 8 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
    - (ア)主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
    - (イ)合同するチームの選手は、2009 年 4 月 2 日以降に生まれた選手で、JFAに登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。
    - (ウ)極端な勝利目的の為の合同チームでないこと。
    - (エ)合同チームとしての参加を北海道サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
    - (オ)大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
  - (4) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、JFAの女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。

- (5) 本大会の地区予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
  - (6) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
  - (7) 本大会の地区予選を経て、所轄の地区協会が認めたチームであること。
  - (8) 下記(公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という。)フットサル大会登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
    - ① フットサルチームの場合 : 登録料 2,000 円
    - ② サッカーチームの場合 : 登録料 4,000 円
  - (9) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFF のフットサル年間加盟登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)
10. 参加チーム及びその数
- 参加チームは、次により選出された 24 チームとする。
- (1) 15 地区サッカー協会より各 1 チーム。
  - (2) 開催地の室蘭地区サッカー協会より 1 チーム。
  - (3) 本大会の前年度の 15 地区サッカー協会毎の地区予選参加チーム数からドント方式にて算出された以下の 8 チーム。
 

|        |       |
|--------|-------|
| ・札幌地区  | 3 チーム |
| ・函館地区  | 1 チーム |
| ・苫小牧地区 | 1 チーム |
| ・旭川地区  | 1 チーム |
| ・十勝地区  | 2 チーム |
  - (4) 各地区の代表チームが参加を辞退した場合、その地区の代表チームの次の順位につけるチームが本大会の参加資格を得るものとする。
  - (5) 15 地区サッカー協会において、本大会地区予選を実施していない場合、その地区サッカー協会からの推薦による出場を認める。
  - (6) 不参加地区サッカー協会が生じた場合等により、参加チーム数が 24 チームに満たない場合は、昨年度の地区予選の参加チーム数に応じたドント方式の順位に従い、繰り上げて参加を認める。
11. 大会形式
- (1) 原則 1 ブロック 3 チームによる予選ラウンド(リーグ戦)及び決勝ラウンド(トーナメント方式)を行う。なお、参加チーム数により変更・調整する場合がある。
  - (2) 決勝ラウンドは、予選ラウンド各ブロックの成績上位 1 チームによる 8 チームのノックアウト方式で行う。
  - (4) 決勝ラウンドの組み合わせは監督会議にて抽選する。
  - (5) 決勝ラウンドは、3 位決定戦及び敗者交流戦を行なう。
12. 競技規則
- 大会実施年度の JFA フットサル競技規則による。
13. 競技会規定
- 以下の項目については、本大会の規定を定める。
- (1) ピッチサイズは、38m×18m とする。
  - (2) 試合球は、ミカサ製 ALMUNDO(FS450B-YP)4 号ボールとする。
  - (3) 試合には、選手 14 名以内のエントリーで、交代要員は、9 名以内とする。また、ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 2 名以内とする。
  - (4) ベンチに入ることのできる人数は 12 名以内(交代要員 9 名、役員 3 名以内)とする。
  - (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 又はその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
  - (6) ユニフォーム
    - ① JFA のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
    - ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

- ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
  - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
  - ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - ⑥ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - ⑦ ユニフォームにゼッケン(張り番)が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に番号と同色の番号を付け、必ず全ての面を縫い合わせたものを使用すること。
  - ⑧ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - ⑨ 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
  - ⑩ 主審は、対戦するチームのユニフォームが類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
  - ⑪ 前項の場合、主審は両チームの各 2 組のユニフォームから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
  - ⑫ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。
- (7) 靴  
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。
- (8) ビブス  
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (9) 試合時間
- ① 予選ラウンド(ランニングタイム)  
24 分間(各 12 分間からなる 2 つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバル 3 分(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。
  - ② 決勝ラウンド(プレーイングタイム)  
16 分間(各 8 分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル 5 分(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。
  - ③ 敗者交流戦(ランニングタイム)  
30 分間(各 15 分間からなる 2 つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバル 5 分(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。
- (10) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 決勝ラウンドの 1 回戦から準決勝まで及び 3 位決定戦の試合で勝敗が決定しない時は、ペナルティーマークからのキック(以下、「PK 戦」という。)により勝敗を決定する。
  - ② 決勝において勝敗が決定しない時は、6 分間(各ピリオド 3 分間)の延長戦を行い、決しない場合は PK 戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 1 分間とし、PK 戦に入る前のインターバルは 1 分間とする。
  - ③ 決勝ラウンドの敗者交流戦において、勝敗が決しない場合は、両チームを引き分けとする。

(11) 予選ラウンドの順位決定方法

勝点(勝利 3 点、引き分け 1 点、敗戦 0 点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。

- ①当該チーム内の対戦成績
- ②当該チーム内の得失点差
- ③当該チーム内の総得点数
- ④グループ内の総得失点差
- ⑤グループ内の総得点数
- ⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
  - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
  - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
  - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
  - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦抽選

(12) タイムアウトは、決勝のみ適用する。

準決勝および決勝にマッチコミッショナーを配置する。

14. マッチコミッショナー

15. 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、地区予選終了時点で 未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (5) 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。
- (6) 本大会終了時点で未消化の出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (7) 本大会の大会規律委員会は、警告の累計 2 回による退場処分、及び出場停止処分 1 試合までの懲罰問題を処理する。
- (8) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は 2 名以上で構成すること。
- (9) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

16. 参 加 料 等

参加料 39,000 円・審判不帯同料 16,500 円(各消費税率 10%込)

17. 参 加 申 込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名を上限とし、選手は本大会の地区予選に登録していること。ただし、3 名を上限に本大会の地区予選から通して登録していない選手を記載できる。その場合、前述の「9.参加資格」に定める条件を満たしていなければならない。
- (2) 参加申込は、所定の書式(下記9)申込先(A)に記載の a ~ e )を下記6)の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること。チームから提出された書式 a ~ e は所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)及び(C)に送付される。※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料等は、申込みと同時に申込先(C)へ納入すること。

- (4) ユニフォームに広告の掲示があるチームは、申込締切日までに JFA から受領した e ユニフォーム広告掲示回答書写しを提出すること。当該書式の写しが無い場合(申請中含む)は、今年度のユニフォーム広告掲示申請書と振込明細書写しを申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること。  
各チームにおける本大会の初戦の 4 日前までに回答書の提出がない場合は当該ユニフォームの着用を認めない。ただし、該広告部分をユニフォームと同色の布等により四辺を縫い付けて覆った場合は着用を認める。
- (5) 親権者の承認印のある親権者同意書を下記(6)の期日までに申込先(B)に送付すること。なお、2023 年度中に提出済みの場合は不要。
- (6) 申込締切日: 2024 年 1 月 31 日(水)15 時まで厳守。
- (7) 上記(6)申込締切日以降の参加申込書の内容変更について、以下の通りとする。  
所属地区サッカー協会を通じて所定の書式にて提出すること。
- ① 選手の変更は、原則認めない。
  - ② 役員及び帯同審判員の変更は、2024 年 2 月 19 日(月)15 時まで認める。
- (8) 15 地区サッカー協会において、本大会地区予選を実施していない地区協会若しくは、申込締切日までに地区予選が終了しない地区協会は、2024 年 1 月 31 日(水)15 時までに申込先(B)、(C)へ報告すること。
- (9) 申込先(A) 所属地区サッカー協会事務局  
a 参加申込書(E-mail)  
※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。  
b ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)  
※1 ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。  
※2 デザイン画は不可。  
c プライバシーポリシー同意書(E-mail)  
d 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)  
e ユニフォーム広告掲示回答書写し
- 申込先(B) (公財)北海道サッカー協会  
〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41  
北海道フットボールセンター 内  
TEL:011-825-1100 FAX:011-825-1101  
・親権者同意書(郵送) ※チーム対応  
・地区予選結果(E-mail) ※申込先(A)が対応
- 申込先(C) 室蘭地区サッカー協会  
〒050-0074 北海道室蘭市中島町1丁目24 グランディール 3-1F  
E-mail: kopo.cat.c.0505@gmail.com  
・地区予選結果(E-mail) ※申込先(A)が対応  
・参加料 39,000 円・審判不帯同料 16,500 円(各消費税込)  
[大会参加料等振込口座]  
銀行名: 北洋銀行 中島町支店  
口座名: 室蘭地区サッカー協会  
口座番号: 普通預金 3131206  
※必ずチーム名を記載すること。

18. 組 合 せ 組合せは、HKFA フットサル委員会において抽選し決定する。なお、組合せ結果は HKFA の公式ホームページにて確認すること。

<https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)

19. 帯 同 審 判
- (1) JFA フットサル 4 級以上の資格を有する審判員を 2 名以上帯同させること。
  - (2) 帯同審判員は、予選ラウンドと決勝ラウンドでは主に副審(3R と TK)を担当する。
  - (3) 帯同審判員は、チーム役員(監督を含む)を兼ねることができるが、担当する審判業務を優先すること。

- (4) 決勝ラウンドに進まず交流戦を行なわないチームに帯同する審判員は、大会 2 日目の審判業務は原則行わない。
- (5) 審判員を帯同出来ない時には、審判不帯同料 16,500 円を申込先(C)に納入すること。(不帯同 1 名につき 8,250 円とする。)(各消費税込)
20. 監督会議
- (1) 日時 2023 年 2 月 13 日(火) 19 時 30 分から
- (2) 会場 オンライン会議とする。  
会議用 URL は後日チーム連絡責任者宛てに送付する。
21. 開会式
22. 表彰及び閉会式
- (1) 優勝、準優勝チームには表彰状及びトロフィーを、第 3 位のチームには表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
- (2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場にて行う。
23. 負傷及び事故の責任
- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
- (2) 参加チームはスポーツ保険又はそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
24. その他
- (1) マッチコーディネーションミーティング(以下、MCM という。)
- ① MCM は決勝ラウンドの準決勝以降から行なう。
- ② MCM は当該試合開始 40 分前に実施する。なお、決勝ラウンドの 1 回戦のユニフォームカラーの決定については、当該試合の前の試合のインターバル時に審判員若しくは運営役員から指定された場所にて行なう。(1 試合目は適宜行なう。)
- ③ 準決勝・決勝においては、JFA 認定マッチコミッショナー、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。
- (ア) 選手証のチェックを行う(MCM の際、各チーム持参すること)。
- (イ) FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色 1 枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
- (ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。
- (2) メンバー提出用紙  
決勝ラウンドの 1 回戦は、当該試合の前の試合のインターバルに提出する。準決勝以降は MCM 時に提出すること。
- (3) 選手証  
各チームの登録選手は、JFA 発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。  
※選手証とは、JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンや PC 等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (4) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は、試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて E-mail により HKFA 事務局に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、大会競技委員長に電話・E-mail 等で連絡すること。なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
- (5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

- (6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。スポーツドリンクを摂取する場合は主管の指示に従うこと。
- (8) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。  
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業 について (通知)』 <https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>
- (9) 組み合わせ決定後にチームが参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
- (10) 本開催要項に記載のない事項については、HKFA フットサル委員会にて決定する。

以 上